

【第13回】

## － 6月は食育月間（令和6年6月）－

食育とは、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。子どもたちにとって、家庭・学校・地域が連携し、推進していくことが特に大切です。

町内小中学校では、子どもたちのために給食を通して、食育を実践しています。

### 毎月「お米ウィーク」を実施しています

学校給食を通し、地産地消の意義や食生活のあり方、米を中心とする「日本型食生活」のよさを考える週間です。この一週間は、毎日の給食で「お米」が提供されます。

また、毎日給食で使用しているお米は、野木町で収穫された「コシヒカリ」です。米粉パンも栃木県でとれた米粉を使用しています。



小学校では、田植えや稲刈りの体験も行っています。  
収穫したお米は、給食で美味しくいただきました。